



無所属 鈴木健一

半田市の福祉・医療

問 国民健康保険事業の赤字の要因についてどう考えていますか。

答 税率改定を行う時に15億円を超える基金があったため、あえて税率を引き下げ、基金の取り崩しを前提とした税率設定にしたためです。将来、保険税率の改定は避けられないと考えます。

問 法定外繰り入れを行わない理由はなんですか。

答 基金を活用することで、歳入不足分を補填してきたからです。国の方針に沿い、法定外繰り入れは行っていません。

問 18歳までの子どもを養育するに必要となる費用はどのくらいですか。

答 令和4年11月1日現在、約1千300世帯で、均等割りは3千300万円です。

ください。

答 地方税法で規定されている均等割りの軽減策は自治体ではなく、国において行うよう、全国市長会から要望しています。

問 第8波のコロナ感染拡大にあたり、傷病手当金の制度は継続していますか。また、自営業者が感染してしまった場合の支援策が必要だと考えますが、見解を聞かせてください。

答 令和2年1月1日から令和5年3月31日までの期間で行っています。自営業者は被用者を対象としていません。支援策は考えていません。

問 中学生の医療費窓口負担を1割残す理由はなんですか。

答 無料のサービスで無い事を認識してもらう事も大切だと考えているため、また必要以上に医療費が増える事を懸念しているためです。

問 家計応援・子育て支援・教育の一環として無償化を求めます。見解を聞かせてください。

答 支援が必要な家庭に全額援助しています。



チャレンジはんだ 伊藤正興

eスポーツの取組み

問 eスポーツとしてのeスポーツに対する取り組みはどのようになっていますか。半田市でのeスポーツ大会の開催を提案しますが見解を伺います。

答 現段階では、eスポーツをeスポーツとして扱って開催する事は考えていませんが、eスポーツに近い形で捉えられ健康、体力の保持増進に結び付くのであれば導入の可否も含め調査研究を行っていきます。

問 eスポーツによる不登校支援についての見解を伺います。

答 不登校対策としてのeスポーツの活用は、登校の一助となる可能性のある一方で生活習慣の乱れによる新たな不登校を生み出す原因となることも危惧されます。現在不登校支援としてeスポーツを一律に活用していく考えはありませんが、支援のきっかけになるようであれば活用していきたく考えています。

問 加齢により気力や体力が徐々に低下した状態であるフレイルの予防として、eスポーツの活用を提案しますが、見解を伺います。

答 現在、身体、認知機能を活性化させる取り組みを行っています。その効果を検証しつつフレイル予防としてのeスポーツの有効性が実証された段階で地域の高齢者の実情を踏まえて活用の判断をしていきます。



創造みらい半田 岩田玲子

小中学校体育館におけるエアコン設置

問 学校体育館へのエアコン設置は、災害時は避難者の健康を守り、普段は熱中症から小中学生を守るため、急務と考えますがいかがですか。

答 体育館は、子どもたちの学校活動での利用、地域の活動や災害時の避難場所としての役割を担っていること、また近年熱中症対策が重要な課題となっていることから、エアコンは必要であると認識しており、施設の更新計画に合わせて整備していきます。

問 更新計画に合わせて設置していくと、20年から30年かかると思われますがいかがですか。

答 現在は、各学校の建て替えの時期を検討しているところであるため、全校の体育館にエアコンを整備完了する時期については未定です。

問 近年の猛暑に鑑み、知多管内では、体育館へのエアコン設置は進んでいると聞きますが、知多管内の他市の設置状況を伺います。

答 大府市は令和4年をもって市内全小学校のエアコン整備が完了し、東海市は、令和6年度までには市内全中学校に設置されます。知多市は令和6年に2校設置し、その後は市内全中学校に順次、整備を進める計画で、常滑市は検討中です。



問 大府市が体育館に導入している、災害時に電気が止まっても、3日から4日は使用可能なLPGガスを使った電源自立型空調機は、災害時に強く、補助金が活用できますが、検討する考えはありますか。

答 体育館は、災害時に強いLPGガス機器の導入を考えています。また、補助金につきましては、他市町の状況を参考に活用していきます。